



3月定例会

新年度予算を可決

一般会計297億7800万円

総額542億6500万円

(国保・介護・水・下水道企業会計等)

歴史民俗資料館取得が事業に
組替動議で議論が集中

本定例議会に市長から提出された議案は、平成21年度一般会計予算をはじめ特別会計、企業会計、平成20年度一般会計補正、条例改正等46件、議員提出議案2件が提出されました。

各議案は4常任委員会に付託し、審議され3常任委員会では全議案とも可決されましたが、市民環境常任委員会で一般会計予算が賛成少数で否決されました。一般会計予算、商工費の「(仮称)歴史民俗資料館取得事業」1億5500万円に対する組替動議が提出されましたが、審議の結果、全議案とも原案のとおり可決をしました。

一般会計予算

歴史民俗資料館

取得事業

問 資料館取得事業は、急いでいるように感じる。その理由は。

答 去年の12月の予算編成作業時に所有者の方と取得の時期について打ち合わせをしました。今年の5月末をもって閉店を予定しており、平成21年度中に取得の目的を立ててほしいとの申し出がありました。寄附の関係について取得できなくなることも考えられるのが理由です。

問 資料館取得事業は地方自治法第96条第1項第9号の負担付き寄附に該当すると思われるので議会で議決を経なければならぬ。予算書に計上せず議案から外せるか執行部で検討できるか。

答 負担付き寄附については、3月2日の全体質疑のなかで総務部長から負担付き寄附ではないとの答弁がありました。

ごみ処理施設の負担金は

問 埼玉中部環境保全組合負担金が前年度より8672万4000円減額している。その理由は。

答 当組合では、財政調整基金として5億円程度積立られています。それを取り崩す事により、管内市町の負担を軽減するものです。

合併特例債



三谷橋大間線工事

問 平成20年度末での合併特例債の



仮設のプレハブ校舎



解体される吹上中学校校舎

借入見込みが60億560万円ですが、鴻巣地域関係は三谷橋大間線等に43億4160万円、72・29%。吹上地域は吹上駅北口駅前整備の3億6930万円、6・15%。川里地域は花久の里等で3億5230万円、5・87%です。数字から見ても地域バラ

ンスが悪いと思うが見解は。答 今後については鴻巣駅周辺整備も終わる中で、総合的教育施設もすぐに着手しなくてはならないことから、これらも含めバランスを考えながら事業を実施していきたいと考えます。

吹上中学校校舎改築事業

問 吹上中学校校舎改築事業については1億7700万円の予算が組まれ、主に解体工事の費用にあてられています。建て替えに向けて目に見える動きが始まります。具体的な今後の事業計画および安全対策は。

答 平成21年度は普通教室の解体工事・新校舎の基本設計と実施設計を予定しています。平成22年から23年にかけて建築工事という流れです。新築工事は22年度に6割、23年度に4割程度を実施する予定です。

安全対策については、解体工事のスケジューリングは夏休みを中心にやっていく予定です。

国民健康保険税の値上げ

問 国民健康保険税値上げの理由は。

答 国民健康保険事業は、国などの支出金と国保加入者の保険料で運営するのが原則であり、また、市民が加入している医療保険には、国民健康保険事業以外に様々な医療保険があるため、国民健康保険事業への無制限な支援は、他の医療保険に加入

している市民にとっては不公平感が生じます。そこで、やむなく国保税の改正に踏み切る事になりました。

問 高額な医療費がかかった実績として500万円以上が3件、300万円以上が7件あります。そのほとんどが心臓疾患です。心臓病対策の必要性は。

答 一番多いのはガンですので、循環器系も合わせて特定検診の受診率の向上を目指して参ります。

住民税の滞納は

問 市民税は、今まで3段階だったものが、一律10%になったことにより、所得200万円以下の方はその部分の所得税が安くなるということだが、低所得者層に対して市民税は高くなった。そのことで滞納は増えていないか。また、市町村によっては、定額給付金を滞納整理にあてる場所もあるようだが、その考えは。

答 滞納ですが、平成19年度については市税、国保税を除いて4700万円ほど収入未済額が増えていますが、また定額給付金の質問ですが、定額給付金は消費を目的とした経済対策の一環ですので、それを差し押さえる対象とはしません。